

## 「建築物省エネ法改正を考える」シンポジウム開催のご案内

地球規模で気候温暖化が進展し、プラネタリーバウンダリー（地球の限界）が間近に迫りつつあります。わが国でも近年、集中豪雨による河川の氾濫等かつては数十年に一度だった激甚災害が毎年のように発生しています。“2050年カーボンニュートラル”を目指すことを政府が宣言し、CO2排出量の削減は待ったなしの課題です。

2021年末にかけて国交省の社会資本整備審議会で議論されまとまった建築物省エネ法改正は、先送りから一転して今国会で採択される見通しです。これを受け「建築物省エネ法改正を考える」をテーマとしたシンポジウムを開催します。

環境未来フォーラム代表理事の前田武志は2009年4月に「民主党住宅ビジョン」をとりまとめ、2011年9月から国土交通大臣として低炭素まちづくり・健康省エネ住宅等の政策を推進しました。今回の法改正は、フォーラムとしても大いに注目しているものです。

### <開催日時>

- ・ 2022年5月20日（金）13:00～15:00

### <開催方法>

- ・ オンライン（参議院議員会館 B-109 会議室）+オンライン（Zoom）
- ・ 参加定員：オンライン 50名+オンライン 100名

### <登壇者>

- ・ 講演者：竹内昌義氏（建築家・みかんぐみ共同代表、東北芸術工科大学教授）
- ・ 対談者：今泉太爾氏（一般社団法人日本エネルギーパス協会代表理事）
- ・ コーディネーター：清水雅彦氏（一般社団法人ロングライフ・ラボ代表理事）

### <対象者>

- ・ 気候変動問題・省エネ住宅に関心をお持ちの方、住宅関連事業者、建築行政担当者 等

### <主催>

- ・ 一般社団法人環境未来フォーラム <http://kankyomirai-forum.jp/corporation/>

### <共催>

- ・ 一般社団法人日本エネルギーパス協会 <http://www.energy-pass.jp/aboutus/>
- ・ 一般社団法人ロングライフ・ラボ <https://www.longlife-lab.jp/about/outline/>

### <後援>

- ・ 国土交通省

### <お申込み>

- ・ メール：[info@kankyomirai-forum.jp](mailto:info@kankyomirai-forum.jp) …ご来場希望の方用
- ・ Peatix：<https://saving-energy.peatix.com/view> …Zoom参加用 ⇒



## <登壇者の紹介>

### ◆ 講演者：竹内昌義氏

(建築家・みかんぐみ共同代表、東北芸術工科大学教授)

- 1962年、神奈川県生まれ。建築家。『みかんぐみ』共同代表、エネルギーまちづくり社代表取締役、一般社団法人パッシブハウスジャパン理事。
- 東京工業大学大学院理工学専攻科建築学専攻卒業。修士。建築設計が専門。
- エコ、リノベーションも含めた暮らしのあり方、ただ形を考えるだけではないデザインのあり方を追求。社会のあり方を見直し、仕組みを変え、新しい暮らし方を提案している。



### ◆ 対談者：今泉太爾氏

(一般社団法人日本エネルギーパス協会代表理事)

- 不動産仲介業を行う中で、築年数で価値が決まってしまう日本の建物評価制度に疑問を持ち、世界基準のサステナブル建築・省エネ住宅をつくるために、2011年から「低燃費住宅」を全国展開。
- 国土交通省不動産流通活性化フォーラム、住宅のエネルギー表示の在り方の研究会委員、日独国土交通省共同プロジェクト委員、長野県環境審議会地球温暖化対策専門員などを歴任。



### ◆ コーディネーター：清水雅彦氏

(一般社団法人ロングライフ・ラボ代表理事)

- 「住宅の断熱基準」をはじめ、国民の生活や健康に悪影響を及ぼすテーマにも関わらず、経済効率が優先されるあまり、生活者には積極的に伝えられない「情報」を、一人でも多くの方にお伝えすることがロングライフ・ラボの役割と考え、2019年に団体を設立し活動開始。
- 正しい情報を受け取ることで一人ひとりが「行動を変える」。そして、草の根的な行動が広がることで、「ロングライフな社会に変える」ことを目指している。

